

神高生の主張



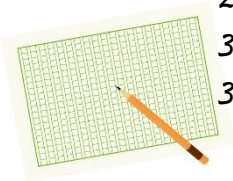
全校生が「自分の夢・生き方を考える」というテーマで作文を書き、各クラスの代表1名がその作文を発表しました。

それぞれが未来のためにがんばっていること、将来の夢、夢をもつきっかけや目標達成のためにしなければならないことについて堂々と発表していました。

発表を聞いて、いい刺激を受けた人も多いのではないのでしょうか。

～発表者～

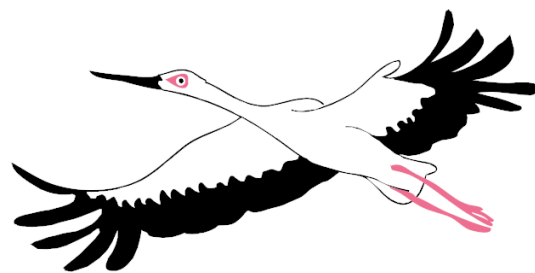
- 1年1組 岡田 咲良 さん
- 1年2組 竹田 美咲 さん
- 2年1組 竹内 風翔 さん
- 2年2組 小坂 大翔 さん
- 3年1組 山本 大稀 さん
- 3年2組 恩河 凛楓 さん



講演会「小さな世界都市を創る

—Local and Globalの挑戦—

豊岡市長を長年務められた中貝宗治様にご登壇いただきました。今もなお、演劇によるまちづくりや男女格差の解消など特色ある地域復興策で注目を集め、地元のために貢献されています。



少子化、地方の過疎化を切り口に、地元に対する情熱また信念をもってまちづくりに取り組んでおられることや課題解決のプロセスだけではなく、どの地域でも輝ける可能性があるということなどをお話しいただきました。

講演会後の感想文では、同じ「地域の問題」を抱える神河町に存在する高校の生徒として、「神河町も人に来てもらえる魅力がたくさんある」、「地域に貢献できる人になりたい」、「ジェンダーの差別や偏見が将来もっとなくなっていることを願う」、「ひたむきに頑張れば、いい結果が生まれることがわかった」など、前向きな感想がたくさん見られました。

